



# メムロ通信

NO.49

Tokachi Memuro



# 芽室会ニュース

全国に4か所（東京・札幌・旭川・大樹）ある芽室会のニュースをお届けします。

## IN TOKYO 東京芽室会

## 会の情報

- 昭和62年6月創立
- 芽室町出身の大関  
大乃国の夏場所優勝が  
きっかけとなり「東京  
美生会」が母体となっ  
た東京芽室会が設立。
- 来年度より会の形を変  
え、「新東京芽室会」  
として運営

## 秋の交流会を開催！



東京芽室会の恒例行事「秋の交流会」が10月28日に銀座の北海道料理の店「かこいや」で開催しました。

会長からあいさつに代えて芽室町の現状（新嵐山パークの件）の報告があり、懇談の中で話題にしてもらいました。宴半ばからは「ひとり2分間スピーチ」でみなさんマイクを持ってもらい、近況を聞かせてもらいました。86歳の小室さんはじめ、皆さん元気です。

来春からの新しい東京芽室会の「懇親会」も元気にスタート出来そうです。  
終わってから外に出て、歩行者天国で車の走らない車道に出て集合写真を撮りました。みんないい顔です。来年からも元気に集まりましょう。

## IN SAPPORO 札幌芽室ふる里会

## 会の情報

- 昭和62年6月創立
- 現会員133名と  
ふるさと会最大規模  
を誇る
- 総会は隔年開催

## 5年ぶりの総会を開催！



札幌芽室ふる里会総会が10月27日に4年ぶりに札幌市で開催され、総会終了後の懇親会ではビンゴゲームや芽室町歌を齊唱しました。

芽室町からは町長、議長を含め各団体から役員等が参加し、久しぶりの開催に会員は芽室を懐かしみながら懇談を楽しみました。

## IN ASAHIKAWA

## 旭川芽室会

## 会の情報

- 昭和62年11月創立
- 総会は隔年開催

## 5年ぶりの総会を開催！



新型コロナウイルス感染症で中止していた旭川芽室会総会が9月30日に5年ぶりに旭川市の会場で開催されました。

総会に続く懇親会では、東堂会長が「自慢できるふるさとを持ったことを誇りにこれからも頑張って生きたい」とあいさつ。  
総会では役員改選が行われ會田敏雄氏が新会長に就任いたしました。

## IN TAIKI 大樹町めむろ会

## 会の情報

- 昭和58年創立
- 今回の総会が  
最後の開催となった
- 今後は会の形を変  
え、地元メンバー  
での懇親の形に移  
行する

## 最後の総会に。規模縮小で存続検討。



大樹町芽室会総会が、11月11日に大樹町経済センターで開催されました。  
芽室町の11人を含む22人が出席しました。

砂田正好会長より「歴史のある会だが会員数の減少や時代の流れもあり、今後は規模を縮小して存続を検討していく」と挨拶があり、総会の開催は今回で最後とする報告がありました。会員は芽室を懐かしみながらビンゴゲームや懇談を楽しみました。

## ふるさと会の情報をHPで掲載中です！

会のご案内や報告など芽室町のHPを通してお伝えしたい事項があれば掲載いたします！  
掲載希望の場合は、芽室町魅力創造課までご連絡ください！  
電話：0155-52-9736 （担当：飼取）

ホームページQRコード



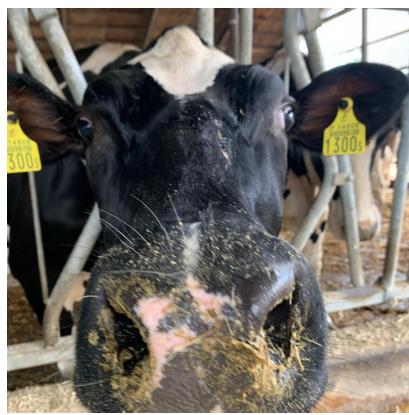
私たち芽室町は

「みんなで創り  
みんなでつなぐ  
ずっと輝くまちめむろ」



を実現するために  
まちづくりに取り組んでいます。

私たちは  
理想の姿を実現するために  
このまちの未来を  
語りつづけます



みなさんも  
ふるさと芽室町の応援団に  
なってくれたら嬉しいです



ホームページ インスタグラム



フェイスブック



ふるさと納税



あなたの想いをふるさとへ。

# 今の芽室って どんな感じ...?

## 「ONE PACK CORN PARK」 かちフェス×華音が合同開催で 芽室の夏を盛り上げました！

十勝の食や文化、アウトドアを発信するイベント「かちフェス」と、4年ぶりとなる「芽室花火大会～華音～」が8月4日から6日の3日間、芽室公園で合同開催され、約2万のお客様が来場されました。

屋台やキッチンカー、雑貨店など十勝管内からなんと100店舗以上が出店！また、122人もの「中高生ボランティア」と花火の曲や構成を考え、花火のMCを務めた「こども華音実行委員会」の活躍も見られ、子供から大人までがこのイベントに関わってくれました。

イベントのラストを飾った花火大会では約4,000発もの花火が芽室の夜空を彩りました。



## 2年連続で新嵐山で開催！ スロウ村の仲間たち

雑誌「northern styleスロウ」に掲載された道内のものづくり作家や飲食店が集うイベント「スロウ村の仲間たち2023」が10月8、9の両日、めむろ新嵐山スカイパークを会場に開催されました。

今年は95の出店者が道内各地から集まり、約11,000人のお客様が来場されました！



## 芽室駅前でイルミネーション！

1999年の町開町100年を記念し「うみとやまのふれあい交流」として友好都市提携を結ぶ広尾町から送られたサンタツリーのイルミネーション（写真左）と昨年から始めたウッドイルミネーション（写真右）が芽室駅前でスタートしました！

1ウッドイルミネーションのウッドランタンは、昨年芽室町民の方がワークショップで作ってくれたものです！みんなさんの想いのこもったランタンに温かい光がともされ感無量です！みなさんに好評をいただいているので、芽室町に来られた際は是非ご覧ください。



## 「THE ROYAL EXPRESS」 が芽室にやってきました！

東急が催行する団体臨時列車である「THE ROYAL EXPRESS」HO KKAIDO CRUISE TRAINが8月18日（金）と9月1日（金）に芽室駅に停車しました。

町民や鉄道好きの方々が集まり、ロイヤルエクスプレスを歓迎しました。魅力創造課職員も新得駅から芽室駅まで乗車し、「コーンサイダー」や「コーンスープ」などの芽室を味わえる商品を配布。

大変好評をいただき、車内での芽室町PR活動もバッチリでした！



▲ めむろピーナッツの藤井信二さん  
30歳まではケータイショップで働き、退職後に家業を継ぎ農家となる。ピーナッツを新たな産地としたい！と畑の中で芽室愛を語りました。



▲ ゲストハウスバー「モコロ」の芳野とまさん  
移住ドラフトで群馬県から移住し、地域おこし協力隊を経てゲストハウスを開業。町の交流拠点となればと芽室愛を語りました。

## オクラホマが芽室の魅力を深掘り！ 「チャレンジメムロ！」の番組放送

芽室町の魅力をお笑いコンビのオクラホマが紹介するHBC（北海道放送）の番組「チャレンジメムロ」へオクラホマが探る！挑戦のマチの秘密が、12月10日午後3時54分から放送されました。

番組では農畜産物だけでなく、移住者の木工活動家とカフェを開業した橋本さん夫婦やリターンした農家である藤井さん、ゲストハウスを開業した若者芳野さんら挑戦者にスポットを当てました。

オクラホマの藤尾仁志さんと芽室町の交流は、藤尾さんのYouTubeチャンネル「いろひろい」での芽室町を題材にした動画や、6月に町内で開催した藤尾さんから見た芽室町の魅力についての講演である「魅力発信フォーラム」などがあります。

番組では「農畜産物以上に、この町の一番の魅力は新たにことにチャレンジする人が続々集まっている」とし、「芽室愛」あふれる2人が十勝・芽室町の魅力をたくさん探ってくれました。



▲ 秋よりチャレンジショップとして不定期でオープンしている若者の活動拠点「MEMURO UNITE BASE」でエンディング。みなさん輝いていますね！

# 職員インタビュー 01

友好都市岐阜県揖斐川町から派遣！「いびがーるみきてい」にあれこれ聞いてみた！



## 高橋 みき

※令和5年4月より2年間の芽室町派遣

趣味 / 観光

好きなもの / 自然・動物

ペット / 犬（実家）

最近読んだマンガ / ゴールデンカムイ

今行きたい所/函館

## いびがーるみきていの気づき

4月から芽室町でお世話になり、もうすぐ北海道での初めての冬を迎えます。私が生まれ育った岐阜県揖斐川町と芽室町では、住んでみないと分からない違いがたくさんありました。

まずはなんといっても広大な畠！

岐阜には大きな川や山などの自然はありますが、地平線まで続く畠は見られません。嵐山の展望台から見る、パッチワークのように広がる景色がお気に入りです♪

次に町中にリスやキツネが歩いていること。

岐阜ではサルやタヌキはいても、野生のリスを見かけることはまずありません。動物好きの私には嬉しい違いです！

最後に、芽室町には前向きに活動する町民が多いこと。

チャレンジに溢れていて、新しいことが次々に生まれていく、そして町はそれを応援している。当たり前ではない町の在り方に、感心と驚き、学びを刺激される毎日です。

## ニューフェイス！！

新嵐山担当として12月より魅力創造課に2名のメンバーが仲間入りしました！  
課ができる令和3年は9人だったのですが、今は13人！！さらににぎやかになりました✿



参事 中村 宗紀

はじめまして！  
12月1日付けの人事異動で魅力創造課に仲間入りした中村です。出身は芽室町の隣の帝広市です。  
皆様にご利用いただいている新嵐山スカイパークの再生に向けて頑張りますのでどうぞよろしくお願ひします！  
(写真は2022年12月に家族で浅草で遊びに行った時のものです。)



主査 藤村 勇貴

芽室町生まれ芽室町育ちの藤村です。  
高校まで日本甜菜製糖（日甜）の社宅に住んでいました、製糖期（11月～4月）になると、国道38号線を通るたびに工場の匂いや、冬になると日甜の煙突から出る煙が高く上がっているのが自分なりの冬の風物詩になっています。ふるさと通信で、芽室町を身近に感じてもらえると幸いです。  
宜しくお願いします！

## 編集後記

芽室会のみなさまこんにちは、お元気ですか。ふるさと会担当の餌取です。

今年はみなさんにとってどんな1年になりましたか？

私は、プライベート面でいうと昨年12月に結婚して、結婚式や新婚旅行などを経験することが出来て幸せであることと人間的に成長できた1年になりました。来年も健康に元気に頑張りたいです。

ふるさと会のみなさま今年も大変お世話になりました。今後もよろしくお願いします！

